



## DK-L 805(準業務用)ケーブルトレーナー



この度は DK-L 805(準業務用)ケーブルトレーナー をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

◎まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいますようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。
- ◎ 簡易工具がついていますが、市販の工具をご用意することをお勧めいたします。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

## 安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告** 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



**注意** 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



## 警告

### ☆使用上の警告

- 1) 無理をせず軽い負荷から始めて下さい。
- 2) 急激な運動は体に負担が掛かりますので、少しでも異常を感じましたら運動を中止して医師にご相談して下さい。
- 3) お子様の本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様近づかないようにして下さい。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
- 4) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。特に次のような方(心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人口心肺装着の方)
- 5) 基本的には分解・改造は行わないで下さい。内部点検や修理をする際には販売店までご相談下さい。
- 6) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタがないか、使用前に必ず点検して下さい。
- 7) 乗降する場合には、製品にもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押したり、引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
- 8) 同時に2人以上でご使用なさないで下さい。
- 9) 製品保護のため90分以上の連続使用はおやめ下さい。

(使用後は可動部保護の為、1/4時間以上機械を休ませてから再度ご使用ください。例：60分使用の場合は15分程度休ませる。)

## 仕様

品名	/	ケーブルトレーナー
品番	/	DK-L805
重量	/	150kg
寸法	/	幅 220×奥行 139×高さ 186 (使用状態本体サイズ / cm)
電源	/	ACアダプター / 100V
適合身長	/	150~190 (cm)
連続使用	/	90分
材質構造	/	スチールパイプ・ABS樹脂・ウレタン
生産国	/	中国

# ⚠ 注意

## ☆使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後に必ずストレッチ（準備体操）を入念に行ってください。トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことによって胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後2時間位あけてトレーニングをして下さい。
- 3) 本機ご使用の時は、必ず運動靴を履き、回転、駆動部に巻き込まれる恐れのない紐等のない服装でご使用下さい。
- 4) 運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい。
- 5) 本機は本格的な運動ジム向けとして作られていません。
- 6) 異物等を商品内部に入れないでください。異物等が入ったまま使用すると、故障の原因となります、特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
- 7) サビの発生や負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
  - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
  - ・屋外（屋根のあるガレージ等を含む）の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
  - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く
- 8) 使用しない場合には、特に幼児が触らない様注意して下さい。

## ☆保管上の注意事項

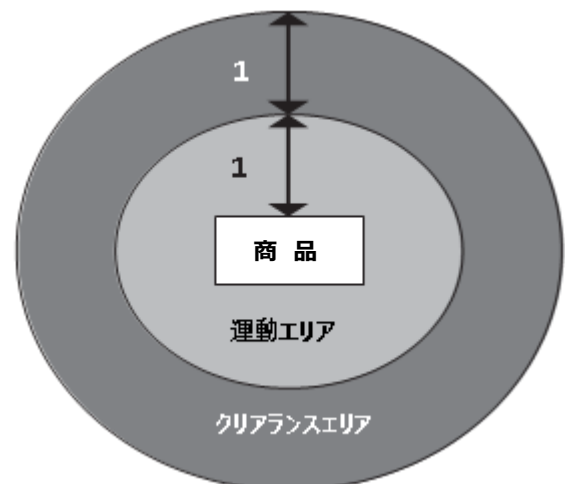
- ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 製品には、絶対に物を置かないで下さい。
- 本体は布製・鏡面（ウレタン部等も含む）の部分がありますので鋭利なもの等で傷をつけないようにして下さい。
- 布製（ウレタン部等も含む）の部分に亀裂が発生すると進展し、使用中に破損等して危険ですので、必ず確認してからご使用ください。
- 布製・鏡面（ウレタン部等も含む）の部分は消耗品のため、ご購入直後の不良以外は有償となります。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思わぬケガや事故につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。

本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理してください。

## 注意事項

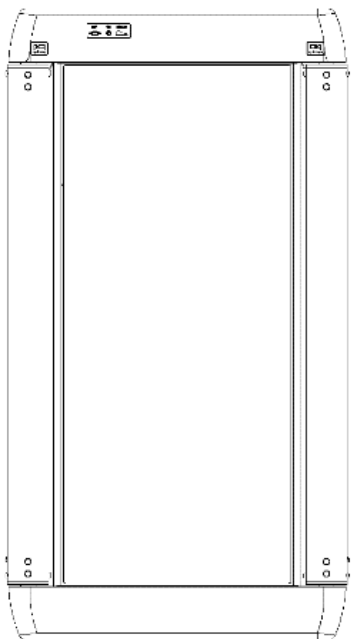
運動を行う場合は本商品の外周 1 m を運動エリアとし、さらに外周 1 m をクリアランスと定めて障害物は除去し、運動者以外は立ち入らないようにしてください。

※特にお子様が近づかないように再度ご確認をお願い致します。

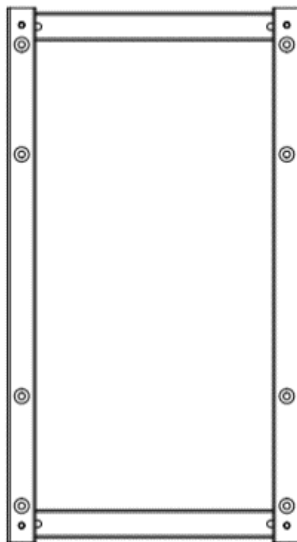


# パーツ表 (本体部分)

パーツ表の中には本体に装着されているものもありますので、組立工程の中で再度確認をお願いいたします。

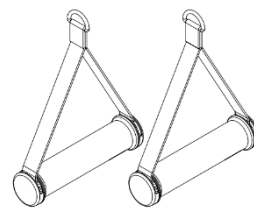


本体×1

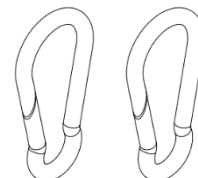


鏡面保護用フレーム×1

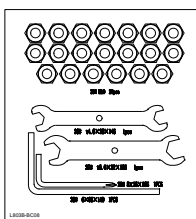
(使用しません、廃棄願います。)



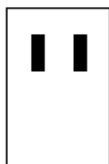
プルハンドル×2



安全フック×2



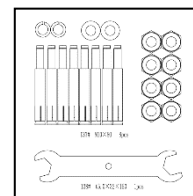
ネジ工具パック



電源アダプター×1



取扱説明書



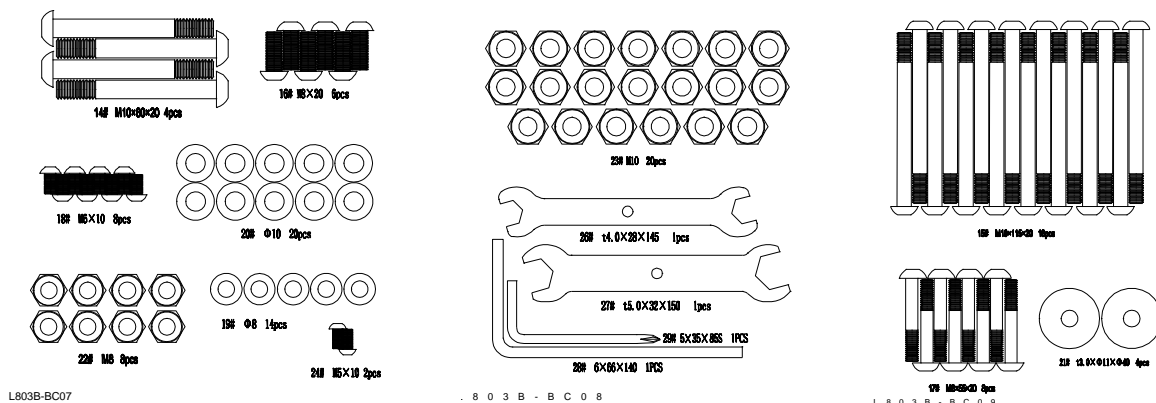
壁固定用ボルトセット

(使用しません、廃棄願います。)

# (スタンド部分)

1#×1 シャーシプレート	2#×2 サポートチューブ	3#×1 パネルフレーム	4#×2 ガードプレート	5#×1 フットチューブA	6#×1 フットチューブB
433×43		Φ50×Φ41 ×26×M8 ×27			
7#×1 フックチューブ	11#×1 ステップ台	25#×4 アジャスター			

# ネジ工具パック



※ (ネジ工具パック図形はあくまでもイメージです、パーツの数量は下記明細表の数量を参考してください)

	名称	規格	数量
14	ボルト	M10×80×20	4
15	ボルト	M10×115×20	16
16	ボルト	M8×20	6
17	ボルト	M8×55×20	8
18	ボルト	M6×10	8
19	平ワッシャー	Φ8	14
20	平ワッシャー	Φ10	20
21	平ワッシャー	t3.0×Φ11×Φ40	4

	名称	規格	数量
22	六角ナット	M8	8
23	六角ナット	M10	20
24	ボルト	M5×10	2
26	13-14スパナ	t4.0×28×145	1
27	17-19スパナ	t5.0×32×150	1
28	L形レンチ	6×66×140	1
29	L形レンチ	5×35×85S	1

# 組立説明

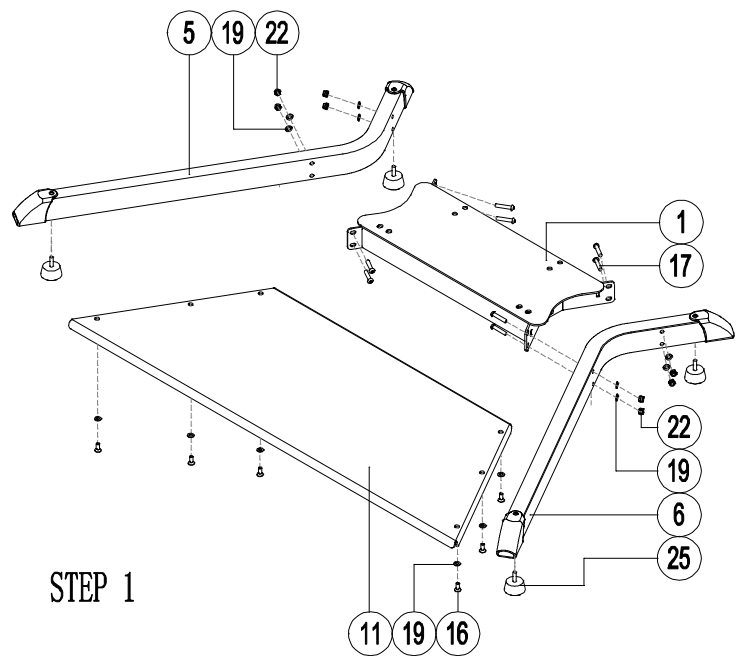
## 組立を始める前のご注意

- ※ 開梱及び組み立て時は、必ず大人3人以上で行って下さい。
- ※ 広い場所を確保した上で作業を始めて下さい。
- ※ 床などを傷付けない様に、厚手のシートなどで養生を行ってから組立を行ってください。
- ※ 作業は厚めの作業用手袋などで手の保護を行ってください。
- ※ 作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認して下さい。
- ※ パーツが本体に装着されているものもありますので、その都度確認してから作業を行ってください。
- ※ 組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから、スパナ（レンチ）で、強めにネジをしめてください。

(部分的に本締めをした場合、他の部分のボルトが、入らない可能性があります。)

## ステップ 1 :

- 4個のアジャスター(25)をフットチューブ A (5) とフットチューブ B (6) の下に取付けてください、ボルト(17)、平ワッシャー(19)、六角ナット(22)を使用して、フットチューブ A (5) とフットチューブ B (6) をシャシープレート(1)の両サイドに固定します。
- ボルト(16)と平ワッシャー(19)を使用し、ステップ台(11)をフットチューブ A (5) とフットチューブ B (6) の下方に固定します。



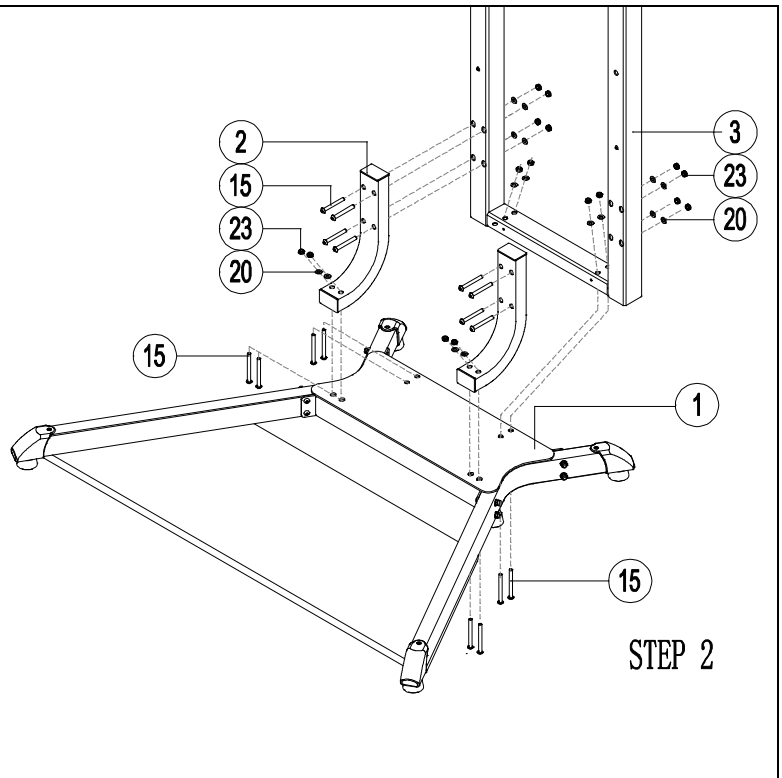
**ご注意：** シャシープレートなど、非常に重い部品の組み立ては手などを挟まない様に十分注意してください、必ず3人以上で慎重に作業をお願いいたします。

作業は厚めの作業用手袋などで手の保護を行ってください。

組み立てはネジを緩めにして全体を組んだ後に、本締めをするとスムーズな組み立てを行えます。

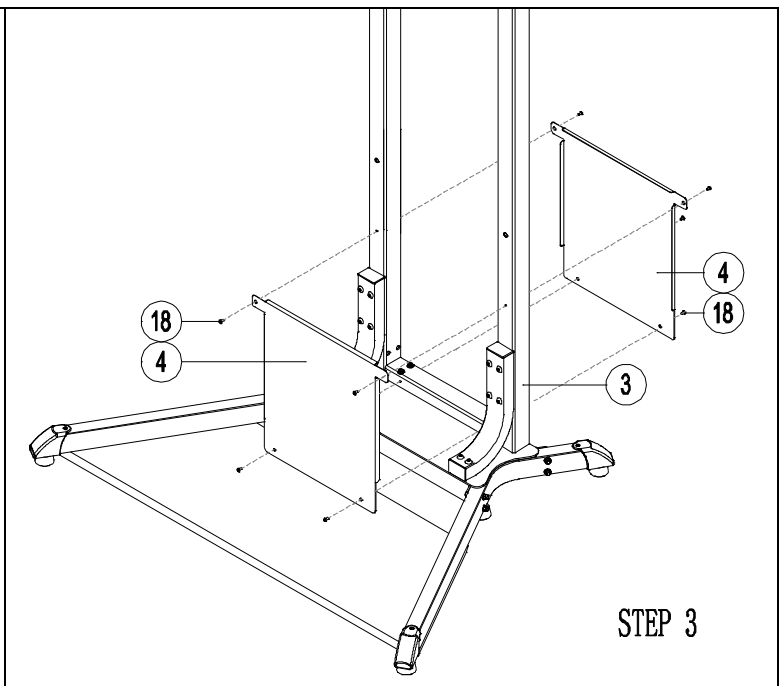
## ステップ2 :

- パネルフレーム(3)をボルト(15)、平ワッシャー(20)、六角ナット(23)を使用して、シャーシプレート(1)に仮止めで固定します。
- 2本のサポートチューブ(2)をボルト(15)、平ワッシャー(20)、六角ナット(20)にて、シャーシプレート(1)とパネルフレーム(3)の左右に固定します。
- 最後にシャーシプレート(1)とパネルフレーム(3)全てのボルトをしっかりと締めます。



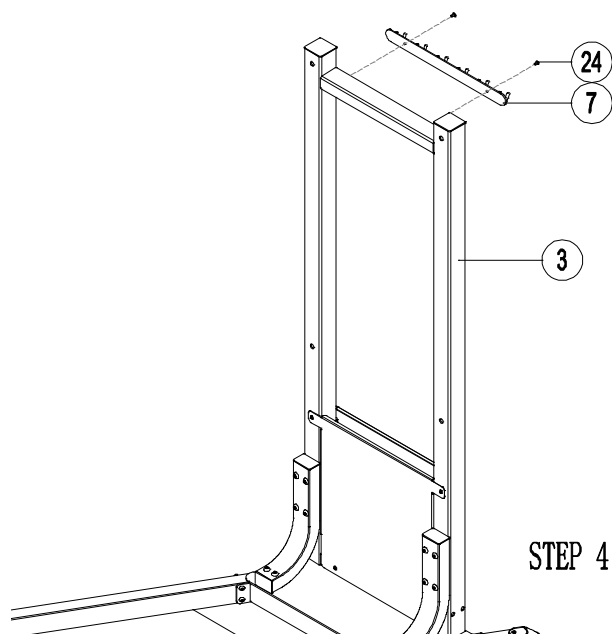
## ステップ3 :

- ボルト(18)を使用して、2枚のガードプレート(4)をパネルフレーム(3)の前後に固定します。



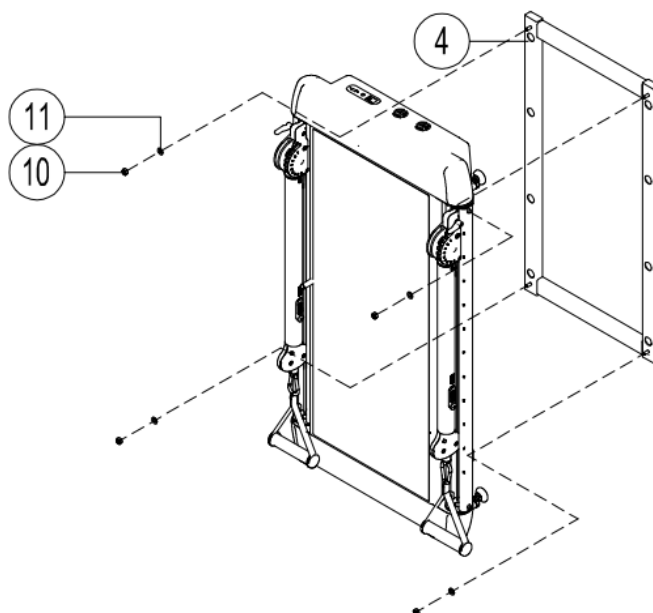
## ステップ4 :

- ボルト(24)を使用して、フックチューブ(7)をパネルフレーム(3)の上部に取り付けます。



## ステップ5 :

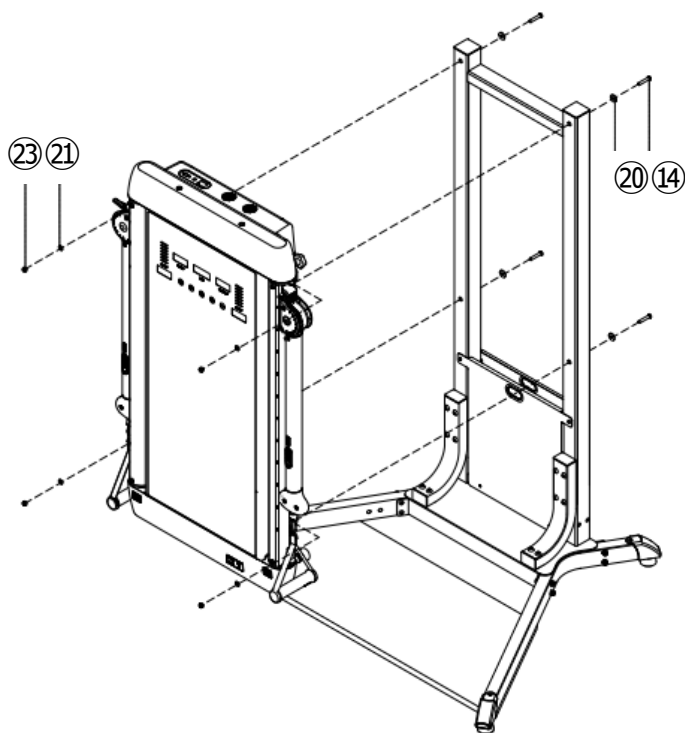
- スパナで本体に付いているナット (10) と平ワッシャー(11)を外します。
- 本体から鏡面保護用フレーム (4)を取外します。 ※スタンド仕様では使いませんので廃棄願います。





## ステップ6 :

- 本体を組立完成したフレームに取付けて、ボルト(14)、平ワッシャー(20)(21)と六角ナット(23)を使用して、スパナ(27)とL型レンチ(28)にてしっかりと固定します。

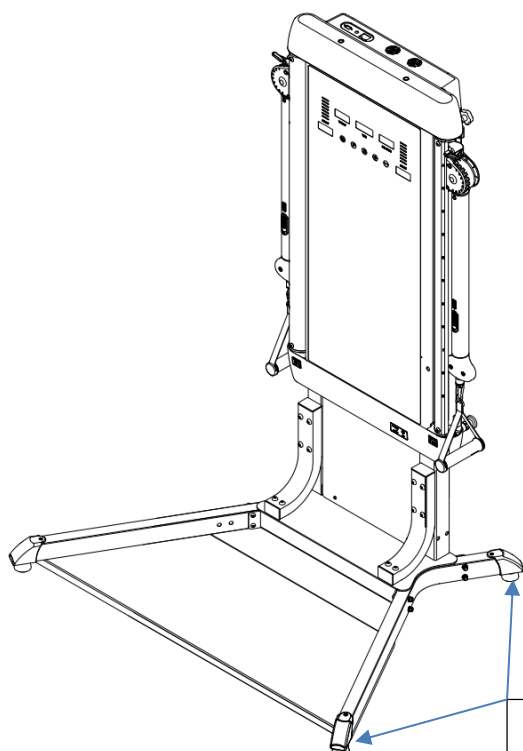


**ご注意 :** 本体の取り付けは重量物の扱いとなりますので、3人以上で慎重に作業をお願いいたします。

本体の鏡面部分を傷つけない様にご注意願います。

作業は厚めの作業用手袋などで手の保護を行ってください。

組み立てはネジを緩めにして全体を組んだ後に、本締めをするとスムーズな組み立てを行えます。



アジャスター (左右にございます。)

**※組立は以上で終了となります。**

**緩み・ガタの無いことを確認の上、  
設置をお願い致します。**

**設置のガタつきは、ステップ1にて  
取付けた4個のアジャスターを  
調整することで解消の手助けに  
なります。**

## 安全に使用するための説明：

この安全マニュアルには、重要な安全注意が記載されています、使用前によくお読みください

- 使用前に、トレーニングする体の部分に応じて、機器のアームを最適な位置に調整してください。
- アームを調整する際に、必ずピンの端を所定の位置には嵌め込んでください、位置を調整した後、調整部分へ少し力を加えて振り、調整位置にギアが固定されていることを確認してください。
- ご使用の際は、必ずアームが確実に調整位置にギアが固定されていることを確認してからご使用ください。
- トレーニングが終了したら、調整部のアームを折りたたみ、歩行の妨げにならない様にしてください。
- トレーニング終了後は、本機の電源スイッチを切り、電源コードを抜いて、他人に無断で使用されないようにしてください。  
(機械下部の電源コードはプラグの差込み式ですので、簡単に取り出せます、電源コードは適切に保管してください。)

## 使用説明：

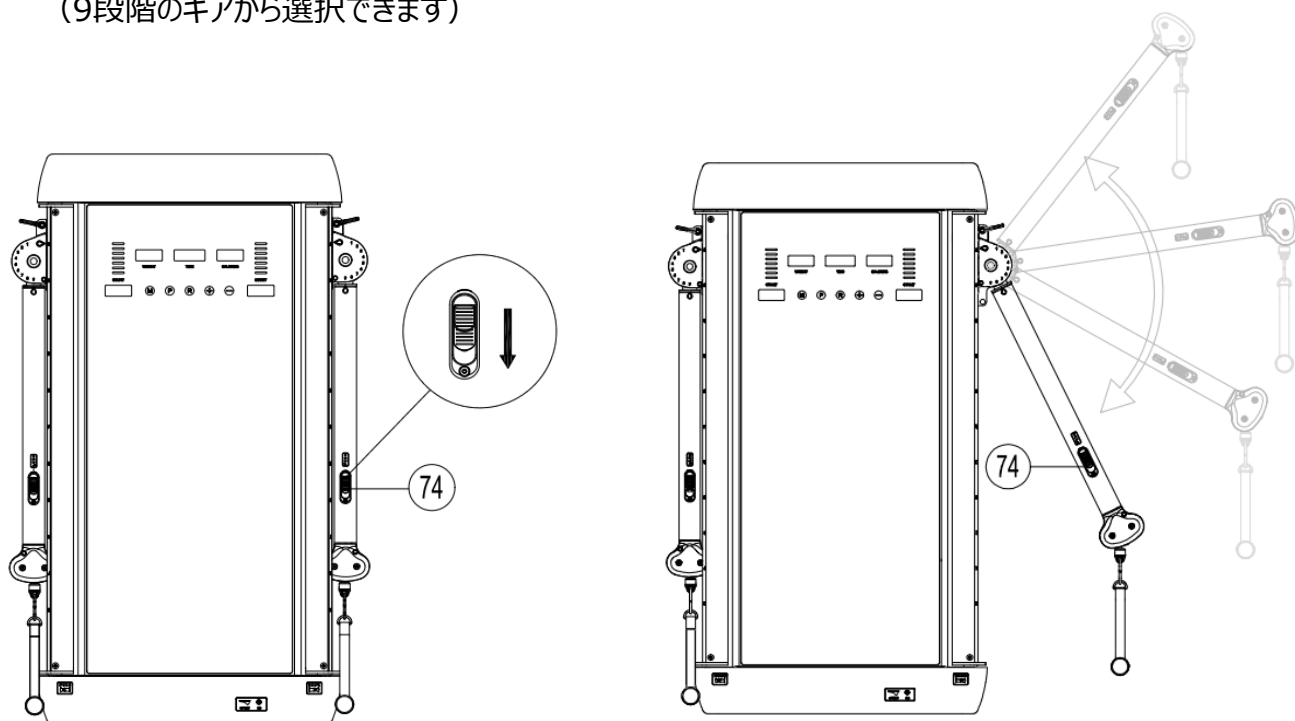
アームは3方向に調整できます。

### 1. 垂直回転調整 (9段階調整)

調整方法：調整キー(74)を矢印の方向にスライドさせてロックを解除し、アームの角度を調整します。

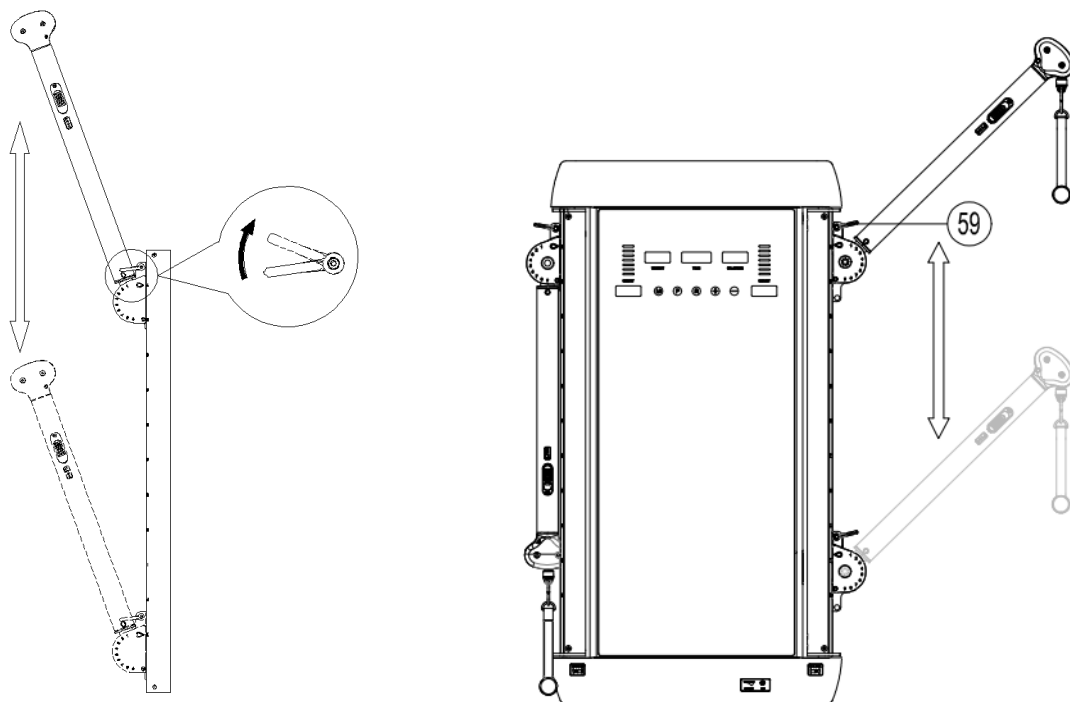
適切な段階位置に調整したら、調整キー(74)を放すとスイッチがロックされます。

(9段階のギアから選択できます)



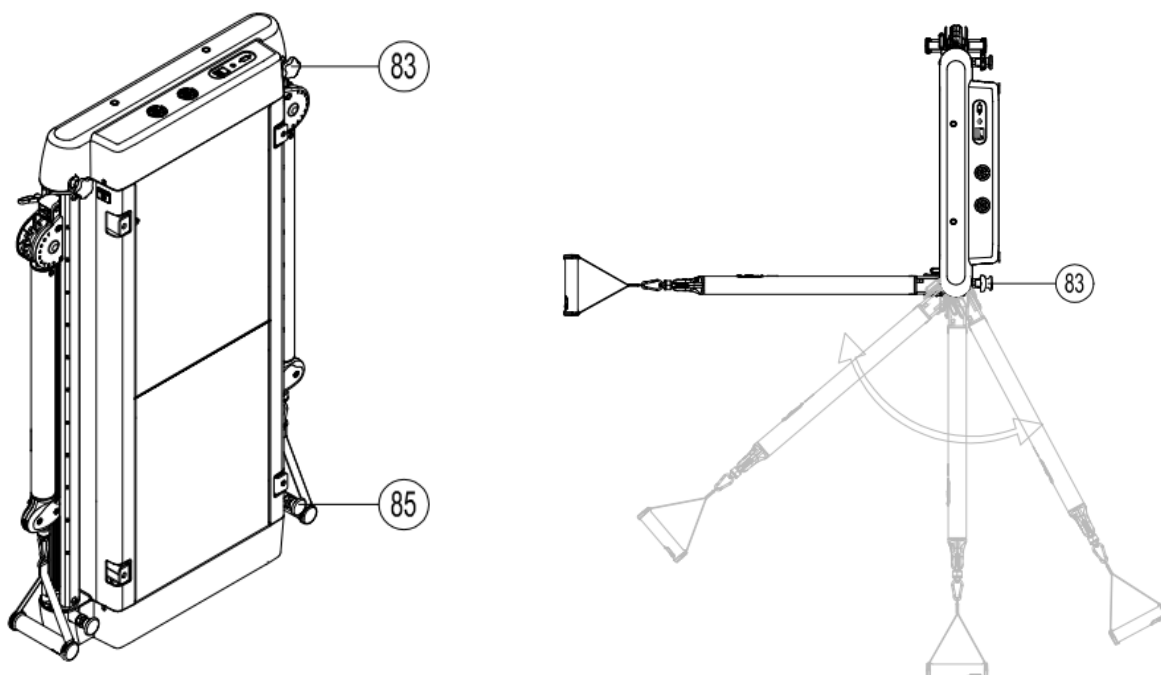
## 2. 上下スライド調整 (11段階調整)

調整方法：ノブつまみ(59)を引き上げロックを解除すると、アームを上下にスライドさせることができます、所定の位置に調整したら、ノブつまみを放すとアームが固定されます。

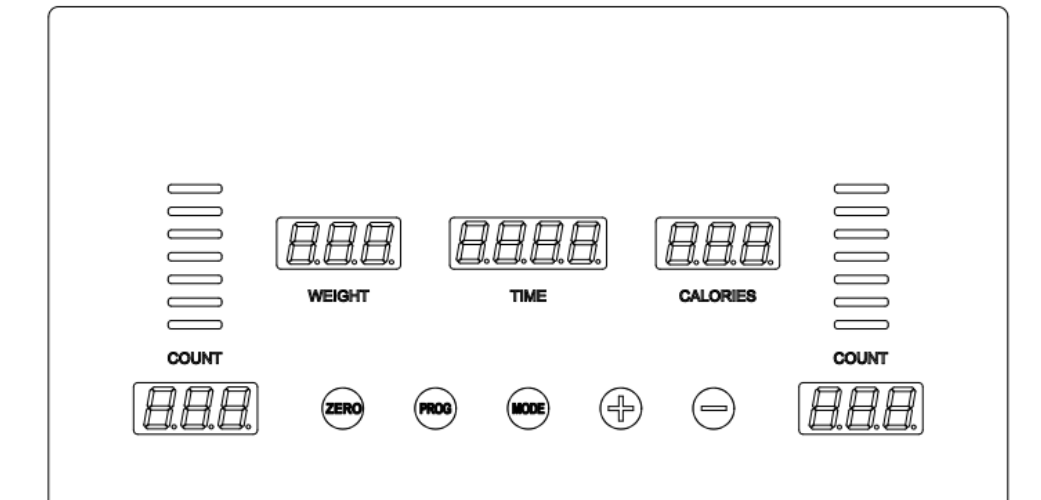


## 3. 水平回転調整 (5段階調整)

調整方法：つまみ(83)を緩め、次にアルミ製のプルピンヘッド(85)を引いて開くことでアームは水平方向に自由に回転調整できます。必要な位置に調整してから、プルピンヘッド(85)を戻し、つまみ(83)を締めてアームを固定します。



## パネル使用説明：



- (1) Zero : リセット
- (2) PROG : プログラム選択
- (3) MODE : モード選択
- (4) + : アップ
- (5) - : マイナス

### 1、パネル機能説明：

- 1.1 PROG (プログラム) : P1-P8は組込みの自動トレーニングプログラムです、0はユーザーマニュアルプログラムです。
- 1.2 MODE (モード) : L1/L2組込みのトレーニングモードです、0はユーザーマニュアルプログラムです。
- 1.3 WEIGHT (重力負荷範囲) : 0~20
- 1.4 ERP (スリープ機能)

### 2、LEDウインドウ表示説明：

- 2.1 "WEIGHT" : 負荷の値を表示します。
- 2.2 "CALORIES" : カロリーを表示します。
- 2.3 "TIME" : 経過時間を表示します。
- 2.4 "COUNT" : 運動回数を表示します。

### 3、操作ボタン説明：

- 3.1 "PROG" : プログラムを選択します。停止状態で自動プログラムP1~P8とユーザーマニュアルプログラム0を選択できます、P1-P8は時間カウントダウン式プログラムです (10分間)。
- 3.2 "MODE" : 手動モードの初期状態を選択すると、通常モードになります。MODEボタンを押して、手動モードの時間カウントダウン→カロリーカウントダウン→0ユーザー手動プログラムを選択できます。
- 3.3 "ZERO" : リセットボタンです。任意の状態、現在の設定値と実行後の値をクリアします。
- 3.4 "+" : ギアアップボタンです。停止または設定状態で数値をアップします、使用状態で押すと、負荷の段階をアップします。
- 3.5 "-" : ギアダウンボタンです。停止または設定状態で数値をダウンします、使用状態で押すと、負荷の段階をダウンします。

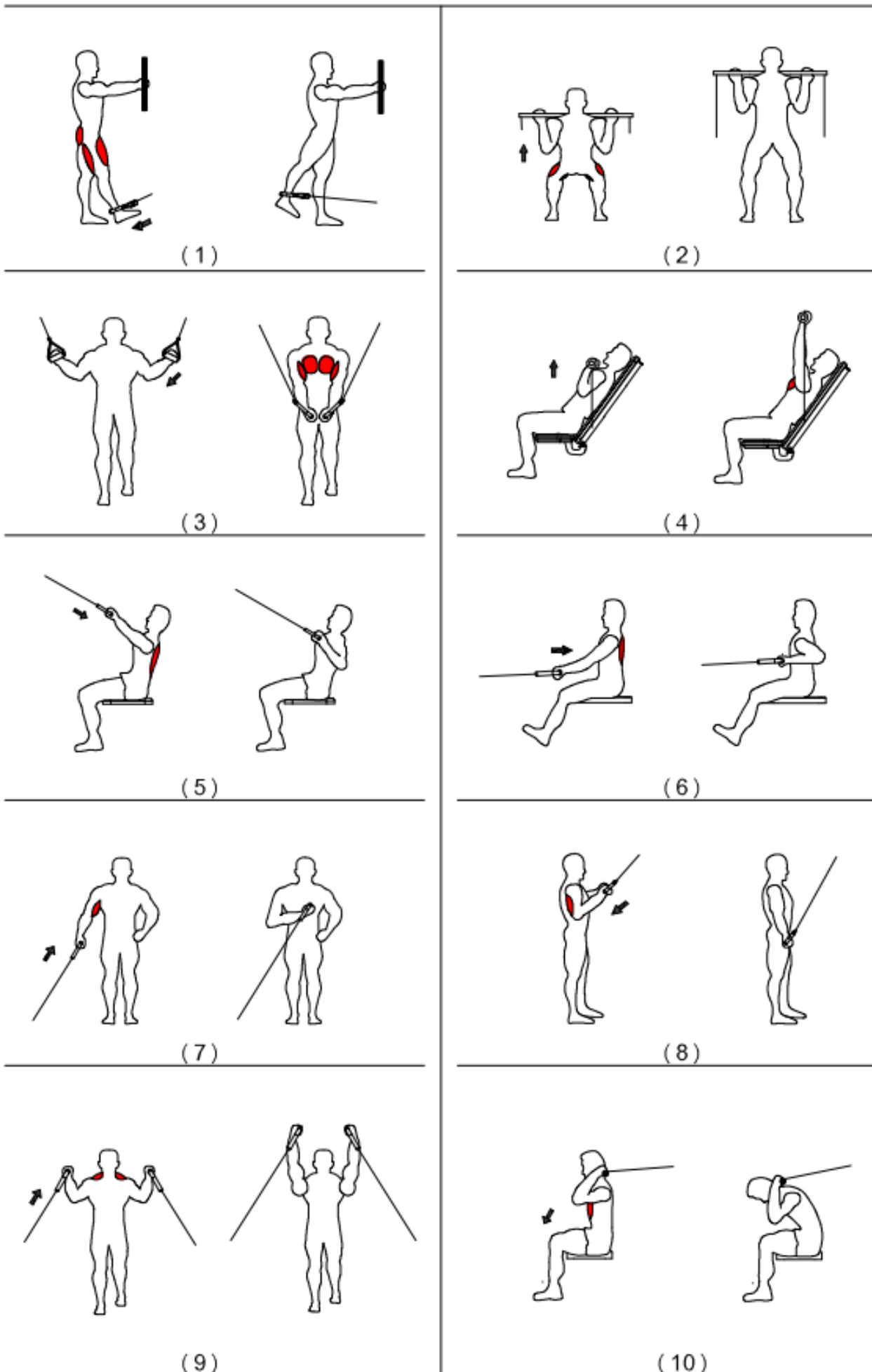
#### 4、操作およびプログラム説明：

- 4.1 電源コードを2A以上の安全アースある電源コンセントに挿し込んで、電源スイッチをオンにすると、パネル画面が完全に表示されます。（ビープ音が鳴ります。）
- 4.2 パネル画面が2秒間に表示された後、初期設定値の動作状態になります：全てのカウンターがクリアされ、設定値がリセットされ、テンション装置は手動プログラムP0のポジティブタイミングモードになります。
- 4.3 “MODE”ボタンを押して、トレーニングモードを切り替えます。初期設定値が1段階です。  
 L1：時間カウントダウン、設定状態で時間窓口が点滅し、“+”、“-”ボタンを押して、設定値を変更します。設定範囲：5-99分、初期設定値：10：00。L1実行後、“+”、“-”ボタンを押すと、WEIGHTS負荷の段階を変更できます。  
 L2：カロリーカウントダウン、設定状態でカロリー窓口が点滅し、“+”、“-”ボタンを押して、設定値を変更します。設定範囲：20-990 CAL、初期設定値：50CAL、L2実行後、“+”、“-”ボタンを押すと、WEIGHTS負荷の段階を変更できます。  
 0モード：ユーザーマニュアルモードです、“+”、“-”ボタンを押して、WEIGHTS負荷の段階、時間、カロリーを変更します。設定を閉じます。
- 4.4 “PROG”：自動プログラムP1～P8を選択します、時間カウントダウンモードのみトレーニングが可能です、設定状態で時間の窓口が点滅し、“+”、“-”ボタンを押して、設定値を変更します、設定範囲：5-99MIN、初期設定値：10：00。  
 0はユーザーマニュアルモードで、“+”、“-”ボタンを押して、WEIGHTS負荷の段階を変更します。
- 4.5 トレーニングモードが設定されたら、左右のハンドルバーを直接に引いて、訓練を開始します、左右COUNTSには左右の腕を引いた回数が表示されます。  
 a) 運転状態で、“+”、“-”ボタンを押して、現在の負荷の段階を調整します。  
 b) P1-P8では、各プログラムの負荷が18段階に分割され、各段時間は設定時間に応じて均等に分割されます。各段階の切り替える際に3秒前にビープ音が3回鳴ります、プログラム18段階実行されると、自動的に停止し、長い停止音が鳴ります。
- 4.6 “ZERO”ボタンを押すと、全てのデータがリセットされます。

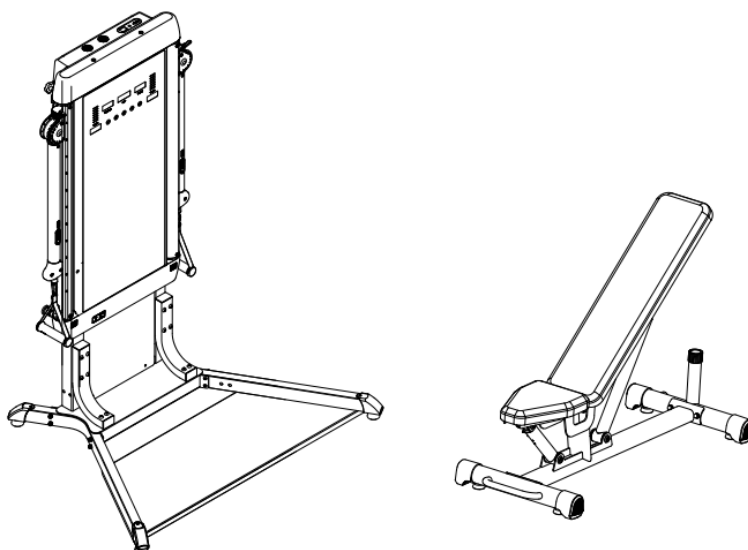
#### 5、自動プログラムP1-P8の重カシート：

段階 プログラム		段階																	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
P1	WEIGHT	1	1	2	3	4	5	6	7	7	8	8	7	7	5	4	2	1	1
P2	WEIGHT	1	2	3	4	5	6	7	8	8	9	9	8	8	6	5	3	2	1
P3	WEIGHT	1	2	4	5	6	7	8	9	9	10	10	9	9	7	6	4	2	1
P4	WEIGHT	2	3	5	6	7	8	9	10	10	11	11	10	10	8	7	5	3	2
P5	WEIGHT	2	4	6	7	8	9	10	11	11	12	12	11	11	9	8	6	4	2
P6	WEIGHT	3	5	7	8	9	10	11	12	12	13	13	12	12	10	9	7	5	3
P7	WEIGHT	4	6	8	9	10	11	12	13	13	14	14	13	13	11	10	8	6	4
P8	WEIGHT	5	7	9	10	11	12	13	14	14	15	15	14	14	12	11	9	7	5

# 筋力トレーニング参考図：



本機のトレーニング方法は多様です、ベンチ、マット、ロッド等を利用して、本機ケーブルの動きと組合せをすることで多様な訓練姿勢が可能になり、さまざまな運動効果を得られます。



## お手入れ上の注意

- 汚れや使用後の汗等は、中性洗剤を薄めて含ませ固く絞った布で拭き、その後乾いた布でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
- パネルの汚れや汗、水分等は乾いた柔らかな布で拭いてください。

## <故障かな？と思ったら>

下記のような症状がおこった場合、故障のほか原因があることがあります。この取扱説明書をもう一度読んでいただき、下記表を参考に点検してみてください。このほかで故障の原因が分からない場合には、巻末の連絡先または販売店にご連絡ください。

症状	原因	対処方法
システム機能しない	A、電源が接続されていないか 電源が入っていないか	電源接続、電源スイッチ“ON”の位置にします
	B、電気がない	基盤交換の可能性
	C、回路遮断	システムの入出力端子と通信回線を確認します
負荷変化ない	A、基板故障	基盤交換の可能性
	B、モーター不良	モーター交換の可能性
キー故障	キー無効	1、キーボードとコード交換の可能性 2、基板交換の可能性
表示不良	A、電子システム回路故障	1、パネル交換の可能性
	B、システム故障	2、パネル交換の可能性
左右カウント不正確	センサー故障或いは組立不良	1、センサーボード交換の可能性 2、センサー位置調整

## 保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません

品名	DK-L805(準業務用)ケーブルトレーナー
保証期間	お買い上より1年間
お買上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所	
TEL	— —

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は下記輸入販売元までご依頼ください。その際に本書をご提示ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
  - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
  - 本来の使用目的以外、本書記載の注意事項違反による故障及び損傷
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
  - 保管上の不備による故障及び損傷
  - 不当な修理、改造による故障及び損傷
  - 設置場所等の床面などの損傷
  - 本保証書の提示がない場合
  - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
- (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 準業務用以外、施設等で使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償になります。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。  
ただし、商品をお届けした際の配送伝票や購入日が証明できるものがある場合にはその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

**開発販売保守 大広株式会社**

〒103-0007東京都中央区日本橋浜町3-41-4 2F

TEL : 03-5652-5056 / FAX : 03-5652-5078

受付時間 (平日AM10:00~12:00・PM1:00~5:00)

**フリーダイヤル：0120-25-1622**

※携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。